

## 令和4年度第1回 契約監視委員会議事概要

委員会の議事概要について、以下のとおりお知らせします。

開催日・場所	令和4年6月9日(木) 当機構本部
委員 (敬称略)	委員長 石尾 肇 (監事) 委員 牧 健太郎 (監事) 委員 加藤 一郎 (村田・加藤・小森法律事務所 弁護士) 委員 増田 正志 (増田公認会計士事務所 所長)
審議事項等	1. 報告事項 (1) 令和3年度第4回の議事概要について (2) 随意契約の事前点検結果について (3) 前回の契約監視委員会における委員からのご意見について 2. 審議事項 (1) 契約案件の事後点検結果について (随意契約) (2) 契約案件の事後点検結果について (一者応札・一者応募又は100%落札) (3) 令和3年度調達等合理化計画の結果及び令和4年度計画 (案) について 3. その他 (1) 民間競争入札実施事業 (市場化テスト) の評価報告について
議事概要	1. 報告事項 (1) から (3) までについて、事務局から報告した。 2. 審議事項 (1) から (3) までについて、事務局から説明した。 3. その他 (1) について事務局から報告した。 4. 審議結果 ・ 競争性のない随意契約254件 (うち指摘あり、0件) ・ 入札結果が一者応札・一者応募又は100%落札となったもの160件 (うち指摘あり、21件) ・ 令和3年度調達等合理化計画の結果及び令和4年度計画 (案) について説明し、了承された。  委員からの意見については別紙のとおり

### 【問い合わせ先】

独立行政法人地域医療機能推進機構  
契約監視委員会事務局 (監査課)  
電話03-3445-2387

委員からの意見について

意見 1 緊急随契とする場合でも、緊急性を理由に業者の選定が恣意的なものとならないように、その状況に応じ、見積合わせや工期を複数業者から行い、十分な検証を行ったうえで対応可能な業者を選定しているか。また、緊急随契とした判断理由の証跡を記録として残しているのか確認すること。

意見 2 在宅療法等関連機器の賃貸借契約においては、患者の操作習熟性の観点などから継続に限り随意契約が認められているが、新規の入札案件である場合は、特段の理由を除き、低廉化に向けて一般競争入札とするよう確認すること。

意見 3 保守契約等において、前回の契約金額を大きく上回る見積をもとに予定価格を設定しているが、結局前回の契約金額に近い落札額となったため、落札率が著しく低い病院については、予定価格の設定方法が適正か確認すること。

以上